

熊本県 公立高校の入試制度

【2020年度版】

選抜概要

- 熊本県の公立高校入試は、前期選抜・後期選抜があります。

【2020年】	出願期間	志願変更	検査日	合格発表
前期（特色）	1/21(火)～24(金)	—	2/3(月)	2/12(水)
後期（一般）	2/13(木)～18(火)	2/19(水)～25(火)	3/10(火)・11(水)	3/17(火)
二次募集	3/18(水)～23(月)	—	3/25(水)	3/26(木)

- 出願は、原則1校1学科・コースに限ります。
県内は、3学区（県央・県北・県南）に分かれており、普通科（コースを除く）は原則として居住区の学区を志願します。普通科以外の学科と普通科コースは県全域が対象となります。
普通科（コースを除く）においては、学区外からの合格者を募集人員の13%以内まで受け入れることが可能です。また、特色のある学科・コースを設置する学校においては、学区外からの合格者を募集人員の20%以内の範囲で変更することが可能です。
※学区および学区外募集においては、特定の学校・学科・コースで例外がありますので事前に確認しましょう。

- 合格者数が募集定員に満たない学校、学科・コースについては、二次募集を実施します。

前期選抜

- 前期（特色）選抜は、各学校の特色に応じた、多様な能力・適性や意欲・関心、努力の成果等について優れた面を積極的に評価する選抜です。各学校が定めた重視する観点を理解し、志望する受検者を対象とし、募集人員は募集定員の50%以内の範囲で各学校ごとに決定します。

実施学科は、普通科のコース（1学年から定員を定めるもの）・専門学科・総合学科・スーパーグローバルハイスクール指定校の全ての学科となります。

●選抜資料

- ①学校独自検査…面接、小論文、実技検査、実験、自己表現、小・中学校における総合的な学習の時間の成果の発表に関するものなどの中から選抜方法を決定（複数の組合せも可）。ただし、学力検査は実施しません。
- ②調査書…各教科の学習の記録、総合的な学習の時間の記録等
評定は、中学1～3年（3年間）の9科（5段階評価）が対象

- 上記の資料を参照し合格者を決定します。合格した場合は必ず入学することが条件です。

※各学校が定める「重視する観点」やそれを基にした検査内容・具体的な選抜方法等は事前に教育委員会のHPで公表されます。

後期選抜①

●後期（一般）選抜は、全ての学科・コースで実施されます。

募集人員は、募集定員から前期（特色）選抜または中高一貫教育（連携型）に係る入学者選抜の合格内定者数を引いた数とします。

●選抜資料

①学力検査…国語，社会，数学，理科，英語（各50分・各50点）

※数学と英語は、県教育委員会が作成した学校選択問題の中から各学校が選択します。

※得点の特別処理として、以下のことが可能です。

- ・単独での選抜を実施する理数科及び普通科の理数コース…数学の得点を2倍
- ・英語科並びに普通科の英語コース及び国際コース…英語の得点を2倍
- ・職業教育を主とする学科…学科の特性に応じた教科の得点を2倍
- ・単位制高等学校（総合学科を含む。）は次のア・イのいずれかを選択可能
 - ア. 5教科の中で、得点が高い方から2教科の得点を2倍
 - イ. 5教科の中で、受検者があらかじめ申告した2教科の得点を2倍

※美術科・美術コース・美術工芸コース・芸術コース・体育コースは実技検査を実施します。

②調査書…各教科の学習の記録，総合的な学習の時間の記録等

評定は、中学1～3年（3年間）の9科（5段階評価）が対象

後期選抜②

●選抜方法

①学力検査点算出…各受検者について、学力検査の5教科の検査得点の合計点の高い順に順位をつけます。

②調査書の評定点算出…調査書の評定について、次のa～cの手順で総計点を算出し、総計点の高い順に順位をつけます。

a) 5教科（国語・社会・数学・理科・英語）

各教科の1学年及び2学年の評定+3学年の評定×2倍の合計点を、学力検査の得点を用いて補正します(別表1)

b) 4教科（音楽・美術・保健体育・技術・家庭）

各教科の1学年及び2学年の評定+3学年の評定×2倍を合計点とします

c) aで補正した点数とbの点数を合計し総計点を算出します

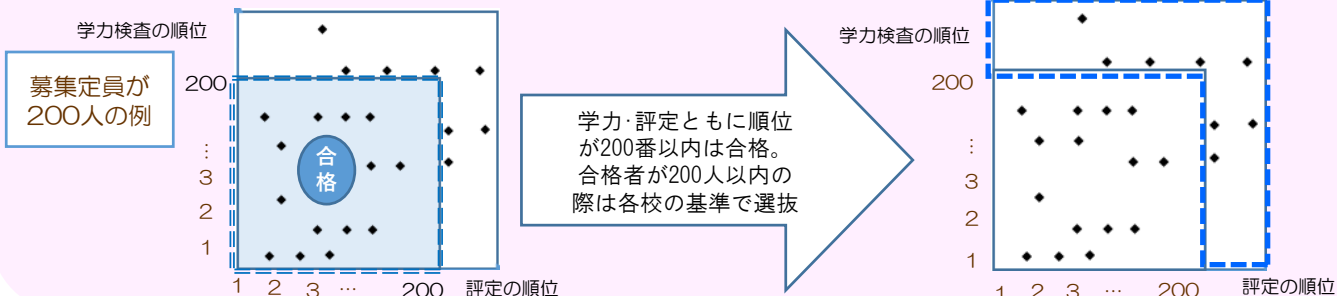
(別表1) 学力検査得点

	50	47	44	41	...
	48	45	42	39	...
評定の合計点	20	20	19	19	...
	19	20	19	19	18
	18	19	19	18	18
	17	19	18	18	17
	16	18	18	17	17

受検者の中で①・②の順位がともに募集人員以内にある者を対象に、第1選考として合格者を決定します。

【第1選考】受検者の中で、学力検査の順位、評定の順位が、ともに募集人員以内にある者を対象に、その中から合格者を決定

【第1選考の後】合格者数が募集人員に満たない場合、各学校が選考の選抜基準を定め、さらに残りの合格者を決定



※詳細は各学校の募集要項をご確認ください。